



やまなし産保メールマガジン第103号

【URL】 <http://www.yamanashis.johas.go.jp>

平成29年6月23日

発行：山梨産業保健総合支援センター

◇◇+ +◇◇◇

メールマガジンを受信していただきありがとうございます。

山梨産業保健総合支援センターでは、健康で安心して働ける職場づくりを支援するため産業保健関係者等からの専門的相談や研修・セミナーの日程、有用な情報提供等についてホームページ、メールマガジン、情報誌『産業保健21』等を通じて提供しています。当メールマガジンは、月1回程度、利用者の皆様にお届けしております。

☆メールマガジンの登録（無料）は、下記によりお申込みください！

※ <https://www.yamanashis.johas.go.jp/mailmagazine>

目 次

- 【1】 研修会・セミナー
- 【2】 産業保健トピックス
- 【3】 アラカルト
- 【4】 産業保健相談員の窓
- 【5】 図書・研修用機器の貸出
- 【6】 新着図書のご案内
- 【7】 ご相談・ご質問コーナー
- 【8】 編集後記

【1】 研修会・セミナー

平成29年度の研修計画を順次ご案内しております。皆様方の参加をお待ちしております。

参加ご希望の方は、各研修の欄に添付してありますアドレスからホームページにアクセスし、お申し込みください。受講は無料です。

【A】 一般研修（労働衛生・法律・保健指導等）

□ 「産業保健スタッフのためのやさしい関係法令について」

内 容 直近の法律改正及び関係通達等について解説します。

1. 労働安全規則等の改正
2. 「過労死等ゼロ」緊急対策
3. 労働時間適正把握ガイドライン
4. 同一労働同一賃金
5. 無期転換ルール
6. 産業保健関係助成金

日 時 平成29年6月27日（火）14時～16時

講 師 雨宮 隆浩「雨宮労務管理事務所 所長」
(特定社会保険労務士・産業保健相談員)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

やまなし産保メールマガジン第104号

日医認定産業医単位：生涯・更新 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2894>

□「健康生活の科学」(3回シリーズ)

内容 2回目 食生活と健康②、肥満予防
食生活・運動などの生活習慣病との関連が深い生活習慣病と健康に関する科学的な根拠を示しながら、日常生活での健康の維持・増進について解説します。

日時 平成29年7月11日(火) 14時～16時

講師 小田切 陽一「山梨県立大学 教授」

(産業保健相談員)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2936>

□「労働基本法のあらまし」

内容 労働契約、労働時間及び賃金の支払い等の労務管理に必要な知識について解説します。

日時 平成29年8月8日(火) 14時～16時

講師 雨宮 隆浩「雨宮労務管理事務所 所長」

(特定社会保険労務士・産業保健相談員)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・更新 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2956>

【B】衛生管理者レベルアップ研修179～184

□「化学物質と健康」(179)

内容 化学物質ばく露によって発生する健康障害はどのようにして起こるのか、化学物質の性質、人体への進入経路など基礎的な内容から解説します。

日時 平成29年6月30日(金) 14時～16時

講師 宮村 季浩「山梨大学 医学部 教授」

(労働衛生コンサルタント・産業保健相談員)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2897>

□「職場における熱中症の効果的な予防方法」(180)

内容 熱中症予防のためには、事業場サイドの対策だけでは不十分です。生活習慣改善の必要性和事業場における対策についても言及します。

日時 平成29年7月5日(水) 14時～16時

講師 岡本 まさ子「上野原市立病院 医師」

(産業保健相談員)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2929>

□「過重労働対策」～過労死させないために～(181)

内容 近年、労働者の長時間労働が問題となり、労災認定基準について言及しながら過重労働対策の基本的考え方について解説します。

日時 平成29年7月19日(水) 14時～16時

講師 宇治 誠「山梨労働局 監督課 専門監督官」

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・更新 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2937>

□「知りたい！職場巡視のポイント」～人間工学的視点から～（182）

内容 まだ職場巡視をしたことがない方、職場巡視に苦手意識のある方、見る場所指摘事項などにマンネリの感が否めない方、様々な方を対象として職場巡視を行う上でおさえおきたいポイントをお話します。

日時 平成29年7月28日（金）14時～16時

講師 森 博幸「森労働衛生コンサルタント事務所 所長」
（労働衛生コンサルタント・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2939>

□「局所排気装置の効果的な使い方と定期自主検査の概要」（183）

内容 有害化学物質等を取扱うことによる労働者の健康障害を未然に防ぐには、人と有害化学物質等を接触させないようにすることが最も大切なことです。その接触は主に呼吸を通して起きますので、有害化学物質等の気中濃度を低く抑えることが重要となり、多くの労働現場では局所排気装置を設置して

い

ます。

そこで、局所排気装置の効果的な設置や活用方法と性能を確保する目的で定められている定期自主検査の概要を解説します。

日時 平成29年8月1日（火）14時～16時

講師 望月 明彦「山梨厚生病院 予防医学センター 副所長」
（労働衛生コンサルタント・産業保健相談員）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2953>

□「行政における健康危機管理の取組と企業との連携」（184）

内容 近年、SARSや新型インフルエンザ等の感染症、食中毒の広域化等様々な健康危機管理の発生が懸念されています。企業におきましても平常時から健康危機の発生に備え、危機管理体制を整備することが重要となっています。そこで、当研修では危機管理意識と対応力を高め健康危機管理事象発生時に対応できるよう行政の取組と企業との連携について解説します。

日時 平成29年8月22日（火）14時～16時

講師 古屋 好美「中北保健所 所長」
（医師）

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2972>

【C】事業者・労働者向けセミナー

□「職域における肝疾患対策」

～事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン～

（肝疾患における留意事項）

内容 本県において、C型肝炎ウィルスの感染率及び、肝炎と関連性が高いとされる肝がん年齢調整死亡率が全国平均よりも高い状態にあり、肝硬変や肝がんによる死亡を減少させるための肝炎対策が重要な課題となっています。このことから、肝疾患に対する正しい知識の普及啓発や職域における肝炎ウィルス検査の促進、治療と仕事の両立支援さらに偏見や差別の解消を図ることを目的に本セミナーを開催します。

日時 平成29年7月8日（土）14時～16時

講師 立道 昌幸「東海大学医学部附属病院 衛生学・公衆衛生学 教授」

会場 山梨県立大学 池田キャンパス 第4号館 第7講義室
日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2932>

【D】メンタルヘルス研修

□ 「ストレスチェックの事後対応を考える」

内容 ストレスチェック実施2年目に入った中で、様々な問題が見えてきました。今回、ストレスチェック実施後の高ストレス者の選定、労働者の申請による面接指導を行うにあたり、企業としてどのような理解をしていくことが望ましいか、事後対応をスムーズに進めていくのがよいかについて考えていきたいと思っております。

日時 平成29年7月10日(月) 14時～16時

講師 大芝 玄「大芝医院 院長」
(産業医・産業保健相談員)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・更新 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2934>

□ 「職場で苦慮するメンタルヘルス不調者への対応」～ストレスチェックを踏まえて～

内容 メンタルヘルス不調者への対応に苦慮している事業場が多いことが課題としてあげられています。本研修では、事例を中心に説明します。

日時 平成29年8月23日(水) 14時～16時

講師 長田 暢子「(株)グリーンハート 代表取締役」
(臨床心理士・産業保健相談員)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2974>

【E】産業保健関係者事例検討会

□ 「職場のメンタルヘルス相談員研修(事例検討)」＜Ⅲ期シリーズ：4回＞

内容 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象に、よりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。

講師 菅 弘康「すげ臨床心理相談室 所長」
(臨床心理士・産業保健相談員)

会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位

※原則4回ですが、個別でも受講可

★Ⅰ－4回目

日時 平成29年7月12日(水) 14時～16時30分

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2909>

☆Ⅱ－1回目

日時 平成29年8月9日(水) 14時～16時30分

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2981>

【F】産業カウンセリング研修

やまなし産保メールマガジン第104号

- 「産業カウンセリング研修（企業内担当者育成）」＜Ⅱ期シリーズ：4回＞
内 容 職場でのメンタルヘルスの相談など、様々な問題において、一次予防としてまず「話を聴く」ことが求められます。又職場でのコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。～ストレスチェックの法制化にとともに、一次予防として機能をもつ「傾聴スキル」を実践的に学んでいただきます。～
講 師 中村 幸枝「エヌ心理研究所 所長」
(産業カウンセラー・産業保健相談員)
会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
日医認定産業医単位：生涯・専門 3単位
※原則4回ですが、個別でも受講可

★1-4回目

日 時 平成29年7月21日（金）14時～16時30分
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2910>

- 「認知行動療法の理論と実際」～メタ認知で柔軟にものごとを捉えよう～
内 容 認知行動療法は、うつ病や不安障害などの有効な治療法として認められてきました。また、職場のストレス対処にも活用が広がっています。認知行動療法の理論を解説し、実際の活用例を紹介します。
日 時 平成29年8月3日（木）14時～16時
講 師 笠井 正一（臨床心理士）
会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
日医認定産業医単位：生涯・実地 3単位
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2985>

【2】産業保健トピックス

- 平成29年度全国安全週間を7月に実施
<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000158876.html>
- 平成29年度版自殺対策白書（概要）
<http://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/jisatsu/17-2/index.html>
- 職場における労働衛生対策
<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=232579>
- ストレスチェック等の職場におけるメンタルヘルス対策・過重労働対策等
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei12/index.html>
- 「墜落防止用の保護具に関する規制のあり方に関する検討会」の報告書を公表
～国際基準に適合するフルハーネス型の墜落防止用保護具を原則とすることなど～
<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=233217>

【3】アラカルト

○●○山梨産業保健総合支援センターからのお知らせ○●○

◇◇◇ 始まっています。「治療と職業生活の両立支援」◇◇◇

山梨産業保健総合支援センターでは、治療を受けながら仕事を続けたい方、両立支援に取り組む事業者の方等を対象に相談に応じています。

やまなし産保メールマガジン第104号

この度、当支援事業の一環として山梨県と共催により職域における健康対策セミナーを開催します。皆様の参加をお待ちしております。

詳細につきましては、【C】事業者・労働者向けセミナーの欄をご覧ください!

○●○産業保健関係助成金をご活用ください○●○

平成29年度から産業保健関係助成金として、従来の「ストレスチェック助成金」に加え「職場環境改善計画助成金」「心の健康づくり計画助成金」「小規模事業場産業医活動助成金」を新設いたしました。

職場における労働者の健康管理等のために、ぜひご活用ください。

○●○労災疾病等医学研究普及サイトのご案内○●○

当機構では、労働災害の発生状況や行政のニーズを踏まえ、労災補償政策上重要なテーマや新たな政策課題について、時宜に応じた研究に取り組んでいます。

今回は「メンタルヘルス」分野のご案内

メンタルヘルスとストレス管理に関する利用者の気づきとセルフコントロールを促進することを目的に開発した「勤労者メンタルヘルスチェックシステム(MENTAL-ROSAI)」

についてご紹介します。

このシステムは、勤労者の皆さんがインターネットを使ってストレスチェックを行い、自分のストレスの状態、ストレスに影響する要因、ストレス対処の特徴等を知り、ストレスとうまく付き合うための方法について瞬時にアドバイスを受けられるシステムです。

なお、現在このシステムの無料モニターを募集しております。詳しくは、労災疾病等医学研究普及サイトの「メンタルヘルス」分野の「メンタルろうさい(MENTAL-ROSAI)」からアクセスしてください。

http://www.research.johas.go.jp/22_mental/thema01_index.html

【4】産業保健相談員の窓

今回はお休みです。

【5】図書・研修用機器の貸出

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、身分証明書（運転免許証等）、名刺をご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

図書・研修用機器の貸出については下記のアドレスからアクセスしてください。

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

※ビデオ・DVDにつきましては、平成21年12月17日をもって貸出を終了いたしました。当センター内での視聴は可能ですので、お気軽にお越しください。

【6】新着図書のご案内

やまなし産保メールマガジン第104号

夏至はこれといったことはしていません。

夏至の食べものを調べてみますと、愛知では「イチジク田楽」、京都では「水無月」という和菓子、大阪はタコを、関東は小麦の焼き餅を食べるようです。みなさまは、夏至に因んで食べるものなどはありますか。

いよいよ夏本番！

熱中症にならないよう気をつけてまいりましょう。

(鈴木公子)

配信の解除を希望される方は下記のアドレスからご連絡ください。
merumaga@yamanashis.johas.go.jp

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構
山梨産業保健総合支援センター
【住所】 〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-32-11 山梨県医師会館4階
【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021
【E-mail】 yamanashi@yamanashis.johas.go.jp
【URL】 <http://www.yamanashis.johas.go.jp>
